

伊丹市立鈴原小学校PTA

第3号

PTAだより

【編集・発行】

伊丹市立鈴原小学校PTA

執行部 令和6年11月

令和6年度

10月19日(土)

運動会

天気が心配されたものの、
朝起きたら晴れ。
運動会が催行されました。

子ども達は、成長と
日々の練習の成果を
せいっぱいに
発揮することが
できました。

校舎大規模改造工事中のため、
観覧スペースに制限がありましたが、
会員の皆さまにおかれましては、
ご協力ありがとうございました。

4年生リレー直前からの降雨により、
後半は中止を余儀なくされたことは
誠に残念でしたが、
未実施種目につきましては、
10月31日(木)の午後、快晴の下、
運動場で開催されました。

写真提供: 広報部



PTA へのご意見は、以下の方法でお寄せください。

- PTA 室(北側校舎3階)前の「PTA ご意見箱」に投函してください。
- PTA 執行部メール suzuhara.pta@googlegroups.com



第3回 第2回 令和6年10月8日
代表委員会 & 委員総会 が開催されました @りんりんホール

委員総数68名／定足数34名

出席者数30名／委任状提出者37名・欠席者1名

第2回委員総会は成立しました。主な議事の内容は、以下のとおりです。

運動会の参加賞について、
参加賞でもらったものを憶えていない方が
大多数であり、学校からも、親が子へ
「よく頑張ったね」というお言葉をかける
ことが大切であるという話もありまし
たので、今年度は
参加賞を廃止する旨、
可決しました。



PTAでの印刷業務の役割分担について、
従前は、執行部が印刷し、各専門部に渡し、
各専門部が各クラス別に分けるという
フローを採っていましたが、
非効率であることから、
各専門部で印刷をすること
で、一気通貫にするフロー
に変更されました。



PTAから配布される書類のうち、
個人情報を取り扱う書類について、
従前は、その取扱に係る注釈文が書面に
埋没してしまい、判りづらかったため、
書類の右上部に「個人情報取扱書類」で
あることを明記すること
で、判りやすくする方法
に変更する旨、決議され
ました。



PTA活動は無償奉仕活動であることから、
その活動を証する資料として、
ボランティア活動証明書を発行する旨、
決議されました。
今年度からの活動が対象
となり、役員・委員をはじめ、
各活動に参加された方
のうち、希望者に発行され
ますので、希望される方は
お申し出ください。



学力向上委員会 講演会のお知らせ

【第1回】伊丹市と鈴原小学校の学力の現状と取組について

10月12日(土)10:00～12:00

講師：市教委学校教育課指導主事・本校春名校長

【第2回】大人のためのキャリア教育

今、社会で求められている力とは

11月8日(金)10:00～12:00

講師：兵庫県立尼崎稲園高等学校 校長 野崎 雅弘 氏

【第3回】高校進学のために小学校からやっておくとクなこと(仮題)

12月5日(木)10:00～12:00

講師：市教委学校教育課指導主事・市立伊丹高等学校 校長 古谷 勇行 氏

終了
しました

終了
しました

会場は、全回とも
りんりんホールです。
学校から案内が届きます
ので、ふるって
ご参加ください！



土曜わくわく教室

10月26日(土)「イングリッシュハロウィン」
@体育館が、大盛況に終わりました。
今後の土曜わくわく教室も、事前にお申込
が必要ですので、参加をご希望される方は、
ご案内にしたがって、各講座へのお申込を
お願いいたします。

今後のラインナップ(予定)

11月16日(土) 算数検定
11月30日(土) おりがみワークショップ
12月21日(土) 鈴小クリスマスフェス
1月11日(土) 児童企画プログラム
「スライムをつくってみよう」



愛護りんりん連絡会 報告

10月4日(金)@りんりんホール
「子どもの居場所づくり」について
討議されました。

ベルマーク等の収集について

ベルマーク・家庭用プリンターの
使用済みインクカートリッジ・トナー
(キヤノン・エプソン・ブラザー製に限る)
の収集をしています。

ベルマークは1点以上です。
カートリッジは、インク漏れ
するおそれがありますので、
ビニール袋に入れてください。
集中下足室に収集箱がありますので、
お子さまに持たせていただければ
幸いです。

9月12日迄に集計を行い、発送しました。
引き続き、ご協力をお願いいたします。



子ども見守りDay

第4回は11月20日(水)です

14:15~15:15(雨天決行)

鈴原小学校では保護者の旗当番がありません
が、地域の方が見守り活動を行ってくださり、
子どもたちが安心して登下校することが
できています。いつも子どもたちに温かい
眼差しを向けてくださっています。
子どもも大人も積極的に挨拶をして、みんなで
子どもたちの安全を見守っていきましょう！
お時間のある方は外に出て、一緒に見守って
ください。



不要になった児童書をご寄付ください！

PTAでは、学校との協同で、会員の皆さまから
各ご家庭で不要になった児童書の古本を寄付
していただき、各クラスに設置されている
「学級文庫」の充実・刷新を行う取り組みを
始めることといたしました。

学級文庫で取り扱えない本につきましては、
バザーを開催して安価で販売したり、古本屋に
売却するなどしたりして、PTA収入として
役立たせていただく予定です。

年内に詳細のご案内を
発行する予定です。
ご協力をお願いいたします。



社会科ハイキング

11月23日(土)8時30分
小学校青門(正門)集合。

行き先は、神戸市立王子動物園です。
(すでに参加申込の受付は終了いたしました。)





一保護者(父親)として、「鈴原小学校児童のためのPTAとは何か？」を考えて活動しております。その中で、先日開催された愛護りんりん連絡会にて、「子どもの居場所」について話し合いをし、多くの素晴らしい意見があがりました。

- 親同士の交流も必要なのではないか。
親の心や時間の余裕も必要。
- 土曜学習のような取り組みを
平日の午後からも開催して欲しい。
→鈴原交流センターも使用可能と助言あり
- 子どもの居場所とは、単なる場所の提供
だけではなく、友達との人間関係を作る
場所であって欲しい。
- 話ができる大人が必要だと考える。一方的に
話すと子どもに伝わらない。子どもの考える
能力が育たない。
- 心の居場所が大事なのではないか。子どもの
居場所とは、場所そのものではなく、なんでも
話せる環境を作ってあげるのが大切。
- 教員に負担をかけずに子どもたちの遊べる
場所を作る。 (他17項目)

少年愛護センター所長代理 福田様(元伊丹警察少年課)のお話から

大事なのは、子どもたちの自主性を育むということ。そして次の世代にどう引き継いでいくのかも考える必要があります。まずは大人同士が横のつながりをつけ、心に余裕を持ち、自分の居場所を作る。そのうえで子どもたちの居場所を作る。
そして、そこでは子どもの自主性や自制心を尊重することが大事です。子どもが今何を思っているのか？どうしたいのか？直接問いかけていく事も必要です。
一概に、「場所」が居場所ではない。子どもにとって「話せる大人」がいるか、話せる大人がいる場所づくりを心がければ、次に子どもが大人になった時に、その思いを引き継いでいってくれるのではないかと思います。無理に居場所を作るのではなく、それを(居場所を)繋げるためにどうするのか？ということをご検討ください。

コロナが明けて以降、我々を取り巻く環境は加速的に変化しています。「誰かに指示されたから」ではなく、「自らが考えて」行動することが児童も大人も重視される時代です。そして、今の執行部は「主体的」に考え、行動するための新たな保護者の集まりになるように…との思いのもと、日々活動しています。

その一つとして、「ボランティア証明書」の取り組みをご紹介します。これは、震災ボランティアをきっかけに広まった「自主的な活動としてのボランティア活動を証明するもの」で、進学や企業での採用の際に資格取得などと同等に、学生たちの活動実績・成果としての一つの評価材料になってきています。

このたび、PTAではイベントなどでご協力いただいた児童だけでなく、全ての方にボランティア活動証明書を発行することにしました。自らの実績が見える化することで、鈴小児童等が「自主的」にいろいろな活動をするきっかけになってくれることを期待しています。

今回の愛護りんりん連絡会での愛護センター福田様のお言葉をお借りすると、『大人が心に余裕を持つ、大人自身の居場所を作る、そして子どもたちの居場所を作る、子どもの自制心を尊重する』まさにこれを実行できる鈴原らしいPTAを目指しています。

まずは、「大人が余裕を持つ」ためのPTA改革を本年度一年を通し、検討中です。鈴原小学校の児童の未来のために。

鈴原小学校PTA会長 植田 真史



10月19日土曜日 例年では、執行部や保体部がPTA腕章をつけて、見守り、盗撮や犯罪行為などの抑止を行っていました。今年度は、専門部全体にお声がけをし、特に、お父様方に腕章をしていただくようお願いをいたしました。41名の方にご協力いただきました。雨で途中終了となりましたが、後日31日に全ての演目が終了し、安堵しております。児童の頑張りを讃えるとともに、ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。今後も、協力いただけますようよろしくお願い申し上げます。

鈴原小学校PTA会長 植田 真史